



カッポール
プロダクト エンジニア
コーディネーター
ロッタ・シロー



「3D の実力を確認するために、最初はサンプルを並行して作成していましたが、Modaris 3D Fit を本格採用してからは、サンプル回数は一度に減りました」

カッポール (KappAhl) は、スウェーデンのヨーテボリ郊外のムルンダールに本社を置き、スウェーデン、ノルウェー、フィンランドおよびポーランドに 270 の店舗を持つ、スカンジナビアのファッション小売業を代表する企業です。同社の従業員数は 3,700 名、2006 年度の売上は 42 億スウェーデンクローナ(およそ 6 億米ドル)に上ります。紳士、婦人、子供服のワンピースやスカート、パンツ、ジャケット、ランジェリーやナイトウェアなど、多彩なアイテムのデザイン・販売を展開しています。

カッポールは、1993 年よりレクタのテクノロジーを導入し、1996 年にレクタが発表した Modaris パターンメイクリュージョンの初版をいち早く採用し、レクタへの厚い信頼にもとづき、2006 年後半には、Modaris 3D Fit を他社に先駆けて導入しました。

カッポールのプロダクト・エンジニア・コーディネーター、ロッタ・シロー (Lotta Silow) は、次のように話しています。「当社にはフィッティング・採寸・パターンを担当する者が 13 名います。彼らはもう何年も Modaris を使用していますよ。2005 年、レクタのボルドーの施設で行われたセミナーで Modaris 3DFit のデモを見てすぐに、私どものサンプルのプロセスを加速する機能を試してみたくなったんです。」と語っています。

Modaris 3D Fit: パターン作成の流れをスムーズにし、サンプルプロセスを加速

カッポールでは、2007 年 2 月の世界の公式リリース以前に、Modaris 3D Fit を試験的に使用しました。CAD テクノロジーを大きく進歩させた Modaris 3DFit は、120 種類の生地ライブラリから得られる生地情報と 2D パターン、さらに各部の採寸値をカスタマイズできる 3D 仮想マネキンに関連付けることで、3D 環境でのリアルな着装シミュレーションを実現します。一方、デザイナーは、さまざまな生地・サイズでのゆとりやバランス、縫製、生地特性の影響を画面上で確認し、それに基づいてパターンの修正を行うことができ、また、仕様の変更を行うことができます。

Modaris 3DFit の高度な機能により、カッポールは、通常ではコストと時間のかかるトワル組みやデザイン確認のためのサンプル作成を削減して、物理的なサンプル数を削減しました。

シローは言います。「これまでのように、Modaris でパターンメイクを行い、つぎに、Modaris 3D Fit を使ってシミュレーションを行いました。ここで、着装時の見た目や素材のタレ感や広がりを検証し、縫製線を変更したり、丈の調整を行いました。実際のトワル組みの前に、デザイナーやバイヤーに見せて意見を聞きます。変更はすべてトワル組みやサンプル作成前に行うため、作業全体が短時間でできるようになりました。また、サンプルそのもののレベルも以前に比べて格段に上がっていることが分かりました」



**Modaris 3D Fit
CAD テクノロジー
は次の時代へ。**

レクタの革新的な 3D 仮想サンプルソリューションにより、試作数を減らし、社内やアパレル企業と下請企業でのコミュニケーションを促進することができます。

カッポールでは、まず一部の製品で Modaris 3D Fit をテストしました。シローはつぎのように続けます。「Modaris 3D Fit をテスト導入して実装シミュレーション後にパターン修正を行ったアイテムを、アジアの工場に送り、サンプルを作って送り返してもらいました。これをスウェーデンで実際にモデルに着せて、テストしました。以前は6週間かかっていた作業が、たった6日間で終了しました」

カッポールは、Modaris 3D Fit で、開発時間を短縮するだけでなく、コストがかさむ試作数を削減することができました。「3D の実力を確認するために、最初はサンプルを並行して作成していましたが、Modaris 3D Fit を本格採用してからは、試作回数は一度に減りました。短時間で正確なフィッティングを行い、時間とコストを大幅に削減することができました」とシローは話してくれました。

業務のコラボレーション化や意思決定のプロセスを向上

コレクション開発サイクルに 3D によるサンプル作成とアイテムの可視化がもたらされたことにより、カッポールでは、スタッフの人数や拠点を問わず、パタンナー・デザイナー・開発担当者・マーケティング/販売チーム間のコラボレーションを促し、アパレル企業と下請企業間のコラボレーション円滑化を実現しています。開発に携わるすべての関係者の相互コミュニケーションを向上するため、Modaris 3D Fit 導入により、意思決定の流れも向上しています。

顧客参加による“プロジェクト”というレクトラ概念にもとづき、Modaris 3D Fit には、さまざまな専門サービスが用意されています。これらのサービスは、すべて、レクトラのソリューションエキスパートおよびコンサルタントが提供し、サポートを実施しています。これによって、カッポールでは、コレクションの開発やアイテムの修正のさらなるスピードアップを目指すことが可能になります。

レクトラについて

レクトラは、繊維製品業界の製品デザイン、開発、製造を自動化、合理化および加速するための統合ソリューションのグローバルリーダーです。レクトラは、最も高度な専門ソフトウェア、裁断システムを開発し、ファッション（アパレル・アクセサリ・靴）、自動車（シート・内装用品・エアバッグ）、航空宇宙、船舶、家具など多彩な市場に参入しています。ファッション部門では、ファッション業界専用の PLM（製品ライフサイクル管理）によるビジネスプロセス最適化を専門としています。この統合された企業ソフトウェアは、デザイン、製造、コレクションのライフサイクル管理まで、バリューチェーンをすべて網羅しています。

詳細はホームページをご覧ください。

www.lectra.co.jp

